

令和 8 年 1 月 9 日からの大雪等による被害状況等について（第 2 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（1/12 7:30 時点）

- 11 日から 12 日朝にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置で大荒れの天気となり、北日本から西日本にかけての広い範囲で暴風雪や暴風となり、海は大しけとなった。また、北日本から西日本の日本海側や東日本の内陸で大雪となった。
- 12 日は、日本付近は強い冬型の気圧配置となっているが、東シナ海の高気圧が西日本に張り出し、西から次第にゆるんできている。
- 北日本では 12 日夜遅くにかけて、非常に強い風が吹いて暴風雪・暴風となる。北日本と東日本の日本海側では、12 日昼過ぎにかけて海は大しけとなる。
- 北日本では 12 日昼前にかけて、大雪に注意または警戒。
- 13 日には低気圧が発達しながら北日本を東進する。警報級の現象の予想はないが、落雷や突風、降ひょう、局地的には竜巻などの激しい突風に注意。

2 被害情報・対応状況等

■ 道路（1/12 05:00 時点）

- 高速道路
[降雪等による通行止め：なし]

- 有料道路
[降雪等による通行止め：なし]

- 直轄国道
[降雪等による通行止め：なし]

- 補助国道
[降雪等による通行止め：3 路線 3 区間]
 - ・ 国道 263 号（旧道）（福岡県福岡市～佐賀県佐賀市） 滞留なし
 - ・ 国道 445 号（熊本県八代市） 滞留なし
 - ・ 国道 503 号（宮崎県五ヶ瀬町～諸塙村） 滞留なし

- 都道府県道等
[被災による通行止め：1 県 1 区間]
 - ・ 秋田県 1 区間 滞留なし（雪崩 1）※孤立あり

[降雪等による通行止め：2県3区間]

- ・島根県 1区間 滞留なし
- ・熊本県 2区間 滞留なし

○孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落へのアクセス	ライフライン等
秋田県	北秋田市	森吉地区	雪崩	温泉施設 1人	車両、徒步 ともに不可	異常なし ※食料・飲料 水・燃料の備蓄あり

○防災道の駅・道の駅活用情報等

[被災情報：なし]

[活用情報等：なし]

○ライフライン

ライフライン（電力・通信・上下水道・鉄道）について、連絡調整実施済み。現時点では、道路への要請無し（ホットライン構築済み、災害時の連携を確認済み）

■鉄道（1/12 7:50 時点）

○施設被害：被害情報なし

○運行状況

〈新幹線〉

- ・運転を見合わせている路線：なし
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

〈在来線〉

- ・運転を見合わせている路線：3事業者 11路線
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

■航空（1/11 23:00 時点）

【1月11日】欠航便：153便（JAL 58便、ANA 48便、その他 47便）

- ・日本海側発着便を中心に欠航

【1月12日】欠航予定便：5便（JAL 1便、ANA 4便）

■海事（1/11 21:00 時点）

○全国71事業者 85航路運休

■物流・自動車（1/11 23:00 時点）

○高速バスの運休状況

新潟県、島根県、福岡県発着便を中心に 39事業者 68路線運休、9事業者 10路線一部運休

○路線バスの状況

新潟県、徳島県内を中心に 3事業者 4路線運休、3事業者 11路線一部運休

■その他・・・（水道、下水道、港湾、河川・ダム、海岸、砂防、住宅、都市・公園、官庁営繕、観光）

- ・被害情報なし

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットラインの構築状況

1市と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
秋田県	1市

(2) TEC-FORCE 等【現時点派遣なし】（これまでのべ 18人・日）

○JETT：【現時点派遣なし】（これまでのべ 18人・日）

都道府県	JETT 派遣先 詳細	派遣元	1/9	1/10	1/11	1/12	合計
			14	2	2	0	18
北海道		札幌管区気象台	2	0	0	0	2
北海道	渡島総合振興局	札幌管区気象台	2	0	0	0	2
北海道	上川総合振興局	札幌管区気象台	1	0	0	0	1
北海道	オホーツク総合振興局	札幌管区気象台	2	0	0	0	2
富山県		東京管区気象台	2	0	0	0	2
石川県		東京管区気象台	3	0	2	0	5
鳥取県		大阪管区気象台	2	0	0	0	2
島根県		大阪管区気象台	0	2	0	0	2

4 国土交通省の体制等

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議（1/9）

(2) 記者発表等

○各地域における国民への呼びかけを実施

（東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州）

(3) 体制等

○警戒体制：本省

○注意体制：気象庁、国総研、北海道開発局、東北運輸、関東運輸、

北陸地整、北陸信越、中国地整、中国運輸

5 気象庁の対応状況

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

○各地の気象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣や説明会、地方整備局等との合同での記者発表等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて説明を実施。

6 海上保安庁の対応

(1) 対応状況

- ア 巡視船艇、航空機の即応体制確保
- イ 海の安全情報 15 件

(2) 港湾における避難勧告等の発出

- | | |
|-------------------------|------|
| ア 第一体制（港外避難準備（警戒）勧告） | 43 港 |
| イ 第二体制（港外避難勧告） | 13 港 |
| ウ 湾外避難勧告等の発出状況 | なし |
| エ 臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の発出状況 | 2 箇所 |

(3) 被害状況

被害情報なし

(4) その他参考事項

- ア 自治体等からの支援要請なし
- イ 当庁施設の被害なし

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
